

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2003-234691(P2003-234691A)

【公開日】平成15年8月22日(2003.8.22)

【出願番号】特願2002-34573(P2002-34573)

【国際特許分類第7版】

H 04 B 7/26

H 04 L 12/28

【F I】

H 04 B 7/26 N

H 04 L 12/28 300Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】無線通信システム、ネットワーク形成装置、無線送信装置及び無線送信方法、並びに無線受信装置及び無線受信方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

制御局と被制御局の関係を有しない複数の無線通信装置からなる無線通信システムであつて、

所定の時間間隔で基準パルス信号を送信するタイミング発生装置が配置されて、該基準パルス信号の到達範囲に存在する無線通信装置によって無線ネットワークが構築される、ことを特徴とする無線通信システム。

【請求項2】

基準パルス信号を受信した各無線通信装置は、該基準パルス信号に基づいて同期処理を行なう、

ことを特徴とする請求項1に記載の無線通信システム。

【請求項3】

基準パルス信号を受信した各無線通信装置は、該基準パルス信号に基づいて送受信のタイミング制御を行なう、

ことを特徴とする請求項1に記載の無線通信システム。

【請求項4】

前記タイミング発生装置は、ユーザ操作に応答して基準パルス信号の送信を開始又は停止し、

基準パルス信号が送信されている期間においてのみ該基準パルス信号の到達範囲において無線ネットワークが構築される、

ことを特徴とする請求項1に記載の無線通信システム。

【請求項5】

前記タイミング発生装置は、固有のパターンからなる基準パルス信号を発生する、ことを特徴とする請求項1に記載の無線通信システム。

【請求項6】

制御局と被制御局の関係を有しない複数の無線通信装置からなる無線ネットワークを構築するためのネットワーク形成装置であって、

前記無線ネットワーク内の各無線通信装置が同期処理又は送受信のタイミング制御に使用するための所定の時間間隔で基準パルス信号を発生する基準パルス信号を発生する信号発生手段と、

該発生された基準パルス信号を送信する信号送信手段と、を具備することを特徴とするネットワーク形成装置。

【請求項7】

ユーザ操作を受容するユーザ入力手段をさらに備え、

前記信号送信手段は、前記ユーザ入力手段を介したユーザ操作に応答して基準パルス信号の送信を開始又は停止する、

ことを特徴とする請求項6に記載のネットワーク形成装置。

【請求項8】

前記信号発生手段は固有のパターンからなる基準パルス信号を発生する、ことを特徴とする請求項6に記載のネットワーク形成装置。

【請求項9】

特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線送信装置であって、所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信する手段と、該受信した基準パルス信号に基づいて情報の送信を開始する手段と、を具備することを特徴とする無線送信装置。

【請求項10】

基準パルス信号を受信している期間のみネットワーク動作を行う、ことを特徴とする請求項9に記載の無線送信装置。

【請求項11】

基準パルス信号を受信したことに応答してネットワーク動作を表示する手段をさらに備える、

ことを特徴とする請求項9に記載の無線送信装置。

【請求項12】

特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線送信方法であって、所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信するステップと、該受信した基準パルス信号に基づいて情報の送信を開始するステップと、を具備することを特徴とする無線送信方法。

【請求項13】

特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線受信装置であって、所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信する手段と、該受信した基準パルス信号に基づいて情報の受信を開始する手段と、を具備することを特徴とする無線受信装置。

【請求項14】

基準パルス信号を受信している期間のみネットワーク動作を行う、ことを特徴とする請求項13に記載の無線受信装置。

【請求項15】

基準パルス信号を受信したことに応答してネットワーク動作を表示する手段をさらに備える、

ことを特徴とする請求項13に記載の無線受信装置。

【請求項16】

特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線受信方法であって、所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信するステップと、

該受信した基準パルス信号に基づいて情報の受信を開始するステップと、を具備することを特徴とする無線受信方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

【課題を解決するための手段及び作用】

本発明は、上記課題を参照してなされたものであり、その第1の側面は、制御局と被制御局の関係を有しない複数の無線通信装置からなる無線通信システムであって、

所定の時間間隔で基準パルス信号を送信するタイミング発生装置が配置されて、該基準パルス信号の到達範囲に存在する無線通信装置によって無線ネットワークが構築される、ことを特徴とする無線通信システムである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

また、本発明の第2の側面は、制御局と被制御局の関係を有しない複数の無線通信装置からなる無線ネットワークを構築するためのネットワーク形成装置であって、

前記無線ネットワーク内の各無線通信装置が同期処理又は送受信のタイミング制御に使用するための所定の時間間隔で基準パルス信号を発生する基準パルス信号を発生する信号発生手段と、

該発生された基準パルス信号を送信する信号送信手段と、  
を具備することを特徴とするネットワーク形成装置である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

また、本発明の第3の側面は、特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線送信装置又は無線送信方法であって、

所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信する手段又はステップと、

該受信した基準パルス信号に基づいて情報の送信を開始する手段又はステップと、  
を具備することを特徴とする無線送信装置又は無線送信方法である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

また、本発明の第4の側面は、特定の制御局を有しない無線ネットワークにおいて動作する無線受信装置又は無線受信方法であって、

所定のネットワーク形成装置から送信される基準パルス信号を受信する手段又はステップと、

該受信した基準パルス信号に基づいて情報の受信を開始する手段又はステップと、

を具備することを特徴とする無線受信装置又は無線受信方法である。